令和元年５月２９日
福　　岡　　県
福 岡 管 区 気 象 台

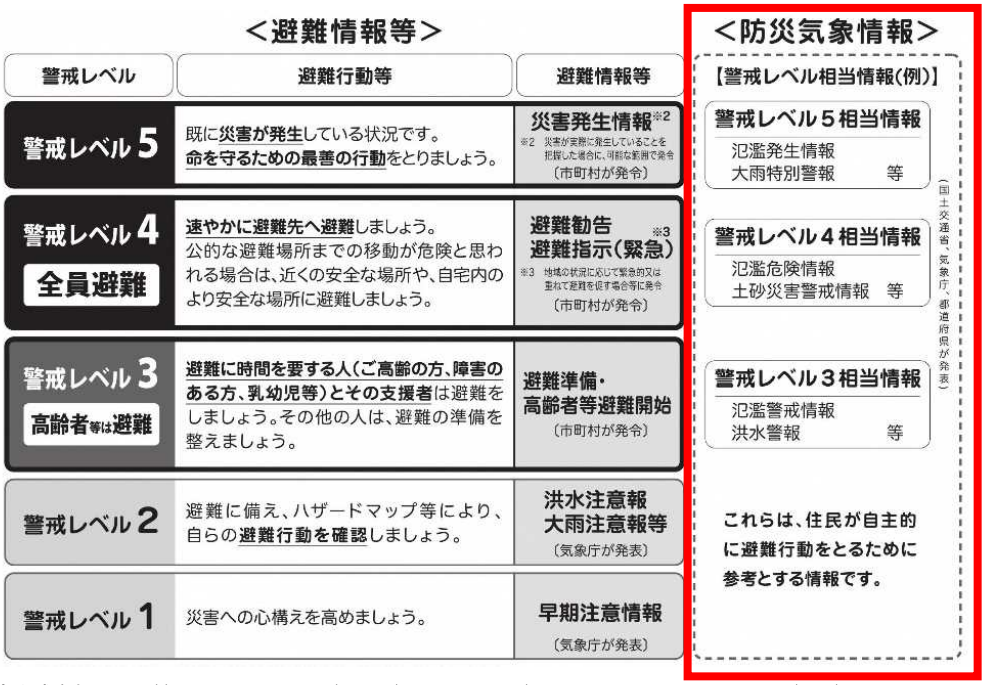
指定河川洪水予報及び土砂災害警戒情報への警戒レベル相当情報の追記について

平成３１年３月の「避難勧告等に関するガイドライン」（内閣府）の改訂により、住民の方々が情報の意味を直感的に理解できるよう、防災情報を５段階の警戒レベルにより提供することになりました。

これを受け、福岡県と福岡管区気象台は、共同で発表する指定河川洪水予報及び土砂災害警戒情報において、防災気象情報の警戒レベル４相当情報又は警戒レベル３相当情報を追記して発表することとしましたのでお知らせします。

１　運用開始日時：令和元年５月２９日（水）１３時
２　指定河川洪水予報の対象河川（県管理河川）：御笠川水系御笠川
　　土砂災害警戒情報の発表範囲：県内全域
３　警戒レベル相当情報を追記した指定河川洪水予報の例：別紙１参照
　　警戒レベル相当情報を追記した土砂災害警戒情報の例：別紙２参照

（参考）防災情報（防災気象情報と警戒レベル相当情報の関係）



（出典）内閣府作成資料 http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinankankoku/h30_hinankankoku_guideline/pdf/keikai_level_chirashi.pdf

【本件に関する問い合わせ先】
・指定河川洪水予報に関すること
　　福岡県県土整備部河川管理課　電話　092-643-3690
　　福岡管区気象台予報課　水害対策気象官　電話　092-725-3604
・土砂災害警戒情報に関すること
　　福岡県県土整備部砂防課　電話　092-643-3678
　　福岡管区気象台予報課　土砂災害気象官　電話　092-725-3604

別紙１

警戒レベルを追記した洪水予報の発表イメージ

（変更前）

御笠川水系御笠川氾濫警戒情報

御笠川水系御笠川洪水予報第○号
洪水警報（発表）
令和○年○月○日○○時○○分
福岡県　福岡管区気象台　共同発表

（見出し）

御笠川水系御笠川では、氾濫危険水位（レベル４）に到達する見込み

（主　文）

御笠川の山王橋水位観測所（福岡市）では、○○日○○時頃に、避難勧告等の発令の目安となる「氾濫危険水位（レベル４）」に到達する見込みです。
福岡市では、御笠川の堤防決壊等による氾濫により、浸水するおそれがあります。市町村からの避難情報に十分注意するとともに、適切な防災行動をとって下さい。

（変更後）

御笠川水系御笠川氾濫警戒情報

御笠川水系御笠川洪水予報第○号
洪水警報（発表）
令和○年○月○日○○時○○分
福岡県　福岡管区気象台　共同発表

（見出し）

【警戒レベル３相当情報［洪水］】御笠川水系御笠川では、氾濫危険水位に到達する見込み

（主　文）

【警戒レベル３相当】御笠川の山王橋水位観測所（福岡市）では、○○日○○時頃に、避難勧告等の発令の目安となる「氾濫危険水位」に到達する見込みです。
福岡市では、御笠川の堤防決壊等による氾濫により、浸水するおそれがあります。市町村からの避難情報に十分注意するとともに、適切な防災行動をとって下さい。

別紙２

警戒レベルを追記した土砂災害警戒情報の発表イメージ

（変更前）

福岡県土砂災害警戒情報　第○号

平成○○年○○月○○日　○○時○○分
福岡県　福岡管区気象台　共同発表

【警戒文】
<概況>
降り続く大雨のため、警戒対象地域では土砂災害の危険度が高まっています。
<とるべき措置>
　崖の近くなど土砂災害の発生しやすい地区にお住まいの方は、早めの避難を心がけるとともに、市町村から発表される避難勧告等の情報に注意してください。

（変更後）

福岡県土砂災害警戒情報　第○号

令和○○年○○月○○日　○○時○○分
福岡県　福岡管区気象台　共同発表

【警戒文】
＜概況＞
降り続く大雨のため、警戒対象地域では土砂災害の危険度が高まっています。
＜とるべき措置＞
避難が必要となる危険な状況となっています【警戒レベル４相当情報［土砂災害］】。
崖の近くなど土砂災害の発生しやすい地区にお住まいの方は、早めの避難を心がけるとともに、市町村から発表される避難勧告等の情報に注意してください。
＜補足情報＞
市町村内で危険度が高まっている区域は、福岡県や気象庁のホームページで確認できます。
「福岡県土砂災害危険度情報」、気象庁「大雨警報（土砂災害）の危険度分布」